

平成28年度北陸地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会の議事概要について

日 時 平成29年2月20日(月) 13:30~15:30

場 所 北陸地方整備局 4階共用会議室

出席委員

委員長	伊津 良治	弁護士
委員長代理	馬場 健	新潟大学法学部 教授
委員	平 哲也	弁護士
委員	山崎 真	公認会計士

議事概要

1. 議 事

- 1) 平成28年度北陸地方整備局コンプライアンス推進計画の取組状況について
- 2) 平成29年度北陸地方整備局コンプライアンス推進計画(案)について

2. 委員からの意見・質問、それに対する回答等(概要)

意見・質問	回 答
<p>【H28 推進計画取組状況について】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 出前講座等の講習会に参加しなかった場合のペナルティはあるのか。また、参加していない職員については、どのような対応をしていくのか。・ 事務所の受講率が低い傾向にあるように思う。強制はできないかも知れないが、受講を促すことも必要かと思う。・ コンプライアンス指導員の養成について、推進計画では本局官クラスも含めて受講させるとあるが、今回は事務所の副所長が受講している。これまで官クラスの受講はあるのか。	<ul style="list-style-type: none">・ ペナルティといったものはないが、参加していない職員については、次回以降参加してもらうよう引き続き指導していきたい。・ 本局・事務所ともに昨年よりはかなり受講率は上がっているが、ご意見を踏まえ引き続き受講率が上がるよう取り組んでいきたい。・ これまで本局官クラスの職員にも受講してもらっている。今年度は事務所の副所長から参加していただいたが、今後も官クラスを含め受講させていきたい。

意見・質問	回 答
<p>・理解度調査において、正解率の低い問題は職員の意識を少しずつ改善していく必要がある。習熟度を計るためには、こういう問題を続けていった方が良い。</p> <p>【H29 推進計画について】</p> <p>・中部地整の不正事案のような事を防ぐ方法や効果的な取組について、どのように考えているのか。</p> <p>・情報管理の徹底に関し、資料の回収や裁断等を誰が行う、というようなルールは職員に周知されているのか。</p> <p>【その他】</p> <p>・事象が発生した場合の内部通報・外部通報の伝達方法などを職員は認識しているのか。</p>	<p>・正解率が低い問題については引き続き丁寧な解説を行うなどフォローアップをしていきたい。ご意見を踏まえ設問については今後とも工夫していきたい。</p> <p>・四国地整の事案以降、これまでも様々な取組を行っており、引き続きその取組を徹底していくことが重要と考えている。</p> <p>・情報管理責任者が定められており、適切に処理することになっている。情報管理の徹底については引き続き周知していきたい。</p> <p>・事象が発生した場合については報告ルールが定められており、職員にはこのルールが記載されたカードを常時携帯するよう指導している。何かあった場合にはいつでも対応できるようにしているが、引き続き周知していきたい。</p> <p style="text-align: right;">【以 上】</p>